

STOP! 電気火災



亀岡消防署

管内において電気器具が原因と考えられる火災が発生しています。

ご家庭の電気機器を確認しましょう！



延長コード・タップにたこ足配線をする、タップの定格電流を上回る電流が流れ込み発熱し、この状態が続くことで発火する場合があります。



長年使っている分電盤に注意してください！！
【劣化のサイン】

- ①電気が落ちる
- ②異音や異臭がする
- ③機器に膨らみや変形がある

異常があれば、電気工事業者に点検を依頼しましょう。



プラグを長期間差し込んだままにしておくと、ほこりや湿気により、火花放電を繰り返し、やがて火災に至る場合があります。(トラッキング火災)

日頃の確認が大切です！

- プラグ、プラグの差し込み口には、ホコリなどのゴミがたまっていないか確認しましょう。日頃から配線の状態、差し込み状況などを確認し、タップは定格電流を超えないよう管理しましょう。
- 経年劣化により、緩くなった受け口、ぐらつく差し刃なども、発火する可能性があるため、抜き差しをして確認しましょう。
- プラグ・コード類は、家具などの物陰にあることが多く、日頃から点検を行い、異常を見つけ、火災を防ぎましょう。